

## 平成19年度共同利用一覧

◆ 特定共同研究(A) (研究期間：平成19年4月1日－平成20年3月31日)

( 地震予知、火山噴火予知計画等のプロジェクトへの、全国の研究者の参加支援)

No.	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	実施報告書
2007-A-01	深尾良夫	海洋研究開発機構	歌田久司	地球深部の構造とダイナミクス	
2007-A-02	歌田久司	東京大学地震研究所	歌田久司	海底ケーブルネットワークによる地球物理学的研究	
2007-A-03	加藤照之	東京大学地震研究所	加藤照之	GPSによる総合的観測研究	
2007-A-04	飯尾能久	京都大学防災研究所	加藤尚之	日本列島周辺域の応力場・ひずみ場に関する研究	
2007-A-05	大久保修平	東京大学地震研究所	大久保修平	サブダクション・ゾーン陸側の重力変化の追跡	
2007-A-06	金沢敏彦	東京大学地震研究所	金沢敏彦 篠原雅尚	海域部総合観測によるプレート境界域におけるひずみ・応力集中機構の解明	
2007-A-07	上嶋誠	東京大学地震研究所	上嶋誠	マルチスケール比抵抗構造探査	
2007-A-08	岩崎貴哉 飯高隆	東京大学地震研究所	岩崎貴哉 飯高隆	総合集中観測による内陸域の歪・応力蓄積集中過程の解明	
2007-A-09	佐藤比呂志	東京大学地震研究所	佐藤比呂志	反射法地震探査による活断層の地下構造と長期間地殻変動	
2007-A-10	佃為成	東京大学地震研究所	佃為成 加藤照之	内陸直下地震の予知	
2007-A-11	茂木透	北海道大学理学研究院	上嶋誠	地殻活動に関連する電磁気観測	
2007-A-12	島崎邦彦	東京大学地震研究所	都司嘉宣 佐藤比呂志	古地震	
2007-A-13	瀬藤一起	東京大学地震研究所	古村孝志 山中佳子	地震破壊過程と強震動	
2007-A-14	吉田真吾	東京大学地震研究所	吉田真吾	地震発生の素過程	
2007-A-15	加藤尚之	東京大学地震研究所	加藤照之	地殻活動予測シミュレーション	
2007-A-16	堀貞喜	防災科学技術研究所	ト部卓 鷹野澄	地殻活動モニタリング手法の高度化	
2007-A-17	海野徳仁	東北大学理学研究科	鷹野澄 佃為成	地殻活動総合データベースの開発	
2007-A-18	藤本博巳	東北大学理学研究科	佐野修	新たな観測・実験技術の開発	
2007-A-19	渡辺秀文	東京大学地震研究所	森田裕一	火山体構造探査	
2007-A-20	渡辺秀文	東京大学地震研究所	大湊隆雄	特定火山集中総合観測	
2007-A-21	鶴岡弘	東京大学地震研究所	鶴岡弘 ト部卓	次世代地震情報システムの研究開発	

◆ 特定共同研究 (B)

全国的な規模のグループが実施する、地震予知・噴火予知計画等の事業費に基づかないプロジェクトで将来事業化を目指す計画)

課題番号	新規・継続・最終年度の別	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	実施報告書
2005-B-01	最終	鍵山恒臣	京都大学理学研究科	森田裕一	カルデラの構造と活動そして現在－Out of rangeへの挑戦	
2006-B-01	継続	大島弘光	北海道大学理学研究院	森田裕一	新世代無線通信データ伝送システムの開発	
2006-B-03	継続	平原和朗	京都大学理学研究科	川勝均 鶴岡弘	日本列島標準三次元構造モデルの構築	
2006-B-04	継続	新谷昌人	東京大学地震研究所	新谷昌人	地下深部における高精度観測・精密計測	
2006-B-05	継続	田部井隆雄	高知大学理学部	大久保修平	フィリピン海プレート北端部の運動モデルの構築	
2006-B-06	継続	古屋正人	東京大学地震研究所	青木陽介	衛星リモートセンシングによる地震火山活動の解析	
2006-B-07	継続	本多嘉明	千葉大学環境計測センシング研究センター	安田敦	火口近傍の監視・計測プラットフォームの開発	
2006-B-08	継続	中川光弘	北海道大学理学研究院	中田節也 前野深	長期的火山活動評価の定量化	
2006-B-09	継続	佐野雅己	東京大学理学系研究科	栗田敬	地球現象における不均質構造形成原理の探究	
2006-B-10	継続	翠川三郎	東京工業大学総合理工学研究科	瀬瀬一起 鷹野澄	Seismic Kantoプロジェクトによる強震動総合研究の新展開	
2007-B-01	新規	金尾政紀	極地研究所	川勝均 竹内希	フロンティア観測地球科学の推進	
2007-B-02	新規	小原一成	防災科学技術研究所	平田直	関東地方の地震テクトニクス	

平成19年度共同利用一覧◆ 特定共同研究 (C)

(研究期間：平成19年4月1日－平成20年3月31日) (地震研究所が特別に認めた、共同利用経費以外の資金によって運営される共同研究プロジェクト)

課題番号	新規・継続 ・最終 年度の別	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
2006-C-01	継続	吉田真吾	東京大学地震研究所	吉田真吾	防災研究フォーラム活動 

◆ 一般共同研究

(所内外の研究者からなる少人数のグループで協力して進める共同研究)

課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	実績報告書
2007-G-01	山下 茂	岡山大学地球物質科学研究センター	安田 敦	マグマ再現実験における酸化還元状態制御法の検討	
2007-G-02	金嶋 聡	九州大学理学研究院	川勝 均	火山性微動の短周期地震計アレイ連続観測による阿蘇山火口直下の火山ガス流の研究	
2007-G-03	嶋野岳人	富士常葉大学環境防災学部	藤井敏嗣	古富士火山～新富士火山における噴火推移とメカニズムの解明	
2007-G-04	大倉敬宏	京都大学理学研究科	及川 純	阿蘇火山における広帯域地殻変動観測	
2007-G-05	小林茂樹	九州東海大学工学部	大久保修平	3次元写真測量を用いた阿蘇中岳火口周辺の精密地形計測	
2007-G-06	中道治久	名古屋大学環境学研究科	大湊隆雄 渡辺秀文	稠密地震観測データによる富士山の深部低周波地震の発生機構の解明	
2007-G-07	藤井郁子	気象庁地磁気観測所	歌田久司	東アジアにおける大規模な海洋誘導電磁場の研究	
2007-G-08	須田直樹	広島大学理学研究科	鶴岡 弘	2001年以前の低周波微動活動の解明	
2007-G-09	並木敦子	産業技術総合研究所	市原美恵 栗田 敬	高粘性流体が作る泡沫の浸透率の測定とその火山の噴火様式への応用	
2007-G-10	川本竜彦	京都大学理学研究科	藤井敏嗣	炭酸塩マグマが果たす沈み込み帯マントルウエッジでの元素移動	
2007-G-11	木村 学	東京大学理学系研究科	折橋裕二	日本列島付加体年代、特に白亜系-第三系付加体のU-Pb年代測定による全面的再検討	
2007-G-12	下泉政志	九州職業能力開発大学校	上嶋 誠	西南日本背弧の三次元比抵抗構造の解明	
2007-G-13	藤 浩明	富山大学理工学研究部	歌田久司	北西太平洋海盆下のマントル遷移層構造	
2007-G-14	鳥海光弘	東京大学新領域創成科学研究科	折橋裕二	台湾の基盤岩中の碎屑性ジルコンのU-Pb年代測定	
2007-G-15	小川康雄	東京工業大学火山流体研究センター	上嶋 誠	間歇泉の自然電位および比抵抗変動観測	
2007-G-16	鎌田桂子	神戸大学理学部	金子隆之	残留磁化測定を用いた小～中規模火砕流の堆積温度の推定	
2007-G-17	小林励司	鹿児島大学理学部	瀬戸 一起	相模トラフ沿いのアスペリティの解明	
2007-G-18	山口 覚	神戸大学理学部	上嶋 誠	紀伊半島下で発生する4種類の地震の、それぞれの発生メカニズムと流体分布との関連	
2007-G-19	田上高広	京都大学理学研究科	中井俊一	鍾乳岩の分析から見る固体地球変動研究	

2007-G-20	里村幹夫	静岡大学理学部	加藤照之	稠密GPSに基づく短期的スロースリップイベントの解明	
2007-G-21	小澤一仁	東京大学理学系研究科	中井俊一	韓国及び九州北西部のアルカリ玄武岩を伴う火山岩の希土類元素測定	
2007-G-22	中島 隆	産業技術総合研究所	折橋裕二	島弧型変動帯における花崗岩マグマティズムと広域変成作用の進行過程解析	
2007-G-23	森 康	北九州市立自然史・歴史博物館	折橋裕二	レリックジルコンの微量元素組成にもとづく蛇紋岩メランジの構造岩塊の原岩推定	

◆ 研究集会

(全国の研究者が地震・火山関連分野のテーマについて集中的に討議する研究会。開催場所は原則として地震研究所。)

課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催予定日	実施報告書
2007-W-01	渡辺俊樹	名古屋大学環境学 研究科	飯高隆	アスペリティのマッピングとモニタリング (EARS) シンポジウム	H19年11月19 日、 20日	
2007-W-02	小屋口剛博	東京大学地震研究 所	小屋口剛博	火山噴火の数値シミュレーション	H19年11月29日	
2007-W-03	飯尾能久	京都大学防災研究 所	岩崎貴哉	内陸地震の発生過程と地殻深部の変形－地球物理学と物質科学の知見の総合－	H20年3月	
2007-W-04	藤浩明	富山大学理工学研究 部	歌田久司	これからの地磁気観測とC A研究	H19年12月17 日、 18日	
2007-W-05	西上欽也	京都大学防災研究 所	山下輝夫	リソスフェアにおける短波長不均質構造の解明－ 地球内部構造と地震発生特性の解明に向けて－	H19年9月25日、 26日	
2007-W-06	大谷文夫	京都大学防災研究 所	加藤照之	地殻変動連続観測記録の一元化と公開・利用	H19年9月21日、 22日	
2007-W-07	矢部康男	東北大学理学研究 科	中谷正生	南アフリカ大深度金鉱山における半制御地震発生 実験	H19年8月28日、 29日	